

# インターネット上の迷惑書き込み防止について

D5673 伊藤 智美

## 【目的】

インターネット上の電子掲示板やブログなど、誰でも情報を書き込むことのできるサービスで頻発する迷惑書き込みを防止し、安全にサービスを利用できる方法を研究した。

## (1) 迷惑書き込み

迷惑書き込みとは本文の内容、目的とは関係ない宣伝や荒しと呼ばれる行為を目的とした無差別大量の書き込みをいう。

## (2) 迷惑書き込みの問題点

迷惑書き込みを行ったサイトが検索エンジンの上位にきてしまう。(図1、図2)

迷惑書き込みが行われることで、ユーザが目的の投稿を見つけにくいなどページの利用が不便になる。また管理や使用されていない印象を与えてしまう。(図1、図2)

クリックするとワンクリック詐欺に巻き込まれ料金を請求される(図3)、コンピュータウィルスが侵入し(図4)個人情報を読み取られてしまうなど大変危険である。また逆探知されてしまい迷惑書き込みが悪化してする可能性がある。



図1 英語迷惑書き込み例



図2 日本語宣伝迷惑書き込み例



図3 ワンクリック詐欺例

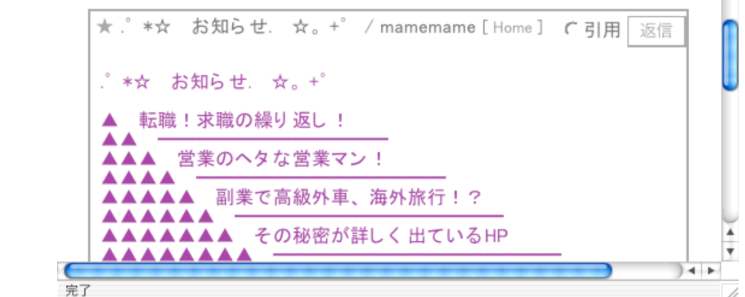


図4 ウィルス検知画面

## 【方法】

迷惑書き込みの被害、既存対策方法を調べた。迷惑書き込みは、人間もしくは自動巡回ロボットプログラムが電子掲示板やブログのアドレスを収集し、プログラムロボットによる自動投稿によって行われることが分かった。結果以下の対策等で迷惑書き込みを防止できることが分かった。

## (1) リンクの設定の仕方を工夫方法する方法

アドレスを収集されにくくするためにページのファイル名をbbs.cgiやindex.cgiなどの一般的なものを避る ページ内に表示されているプログラム作者表示の表示方法を工夫する cgiへのリンクをJavaScriptで作成する。

## (2)接続元を制限する方法

フィルターを設定しIPアドレスをブラックリストと照合し投稿を制限 プロキシサーバからの投稿を制限する。(図5)

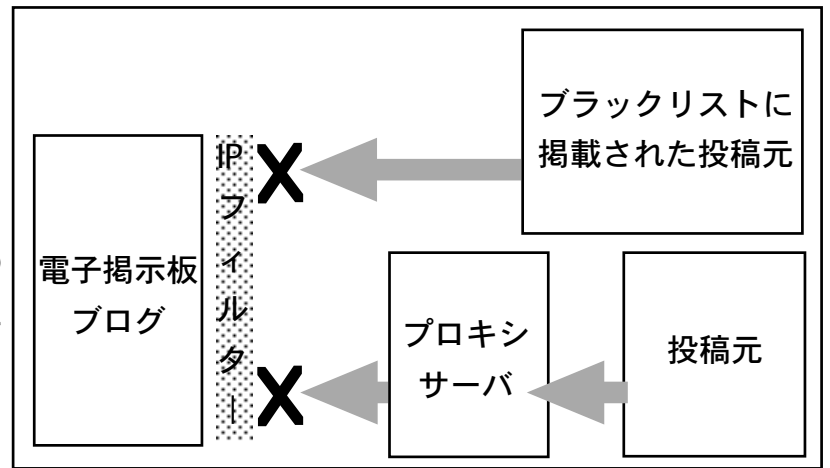


図5 接続元制限例

## (3)投稿の仕方を工夫する方法

投稿フォームを表示してから投稿までの時間が早すぎる投稿を禁止する 人間の目には見えない場所にダミー項目を作り入力があった場合に投稿を拒否する(図6) 投稿欄にコンピュータの答えられないクイズのようなものを設置し投稿者に合い言葉として入力してもらう(図7)など、人間のみが投稿を行えるようにする。

図6 ダミー項目例

図7 合い言葉項目例

## (4)投稿の内容で制限する方法

日本語の掲示板では日本語(2文字以上連続したひらがな、句読点の存在)のない投稿を拒否 投稿できるURL数とリンク先を制限する 禁止語句を設定する等して迷惑書き込みが行えない環境にする。

### 【考察】

電子掲示板やWeblogは多種多様の目的で設置されている、また迷惑書き込みの内容もさまざまな種類がある。よってその内容に合わせていくつかの対策を組み合わせることで迷惑書き込みを防止することができる。また迷惑書き込みは機械的に、プログラムによって行われるので講じる対策が人間的で他の人が思いつかないような独創的な対策であればあるほどより有効である。

今後迷惑書き込み防止のための迷惑書き込み防止のためのマニュアル作成していこうと考えている。

### 【参考サイト】

- ・ issoによる掲示板改造支援サイト <http://swanbay-web.hp.infoseek.co.jp/> (2006.12.12 アクセス)
- ・ 高津航による掲示板スパム投稿対策ページ <http://bbsspam.blfan.org/> (2006.12.12 アクセス)
- ・ BBSスパム研究室 <http://bbslabo.breeze.jp/> (2006.12.12 アクセス)
- ・ 岡沢秋によるネット詐欺案内所 <http://www.fraud.jp/> (2006.12.12 アクセス)